

解説

推進管から覗いた未来

にっただともひろ
新田 智博
グローバルワークス(株)
代表取締役

これまで、貴誌には弊社のベトナムにおける推進管製造状況をお伝えして参りましたが、今回このような機会をいただきましたので、あらためて「いきさつ」からご紹介させていただくとともに、構想している今後の展開について記述いたします。

1 きっかけ

弊社が、ベトナム進出のきっかけになったのは、ヤスタエンジニアリング(株)安田一成専務取締役の「国土交通省が推進工法をベトナムに展開するらしい、ヒューム管の状況を確認して欲しい」というお誘いでした。それまで、ベトナムはおろか海外でヒューム管に着目して出張したこともなく、「どんなことになるのやら」と思う一方、えも言われぬ期待感を抱いて渡航したことを今でも覚えています。

はじめての渡航は、今から約12年前の2011年3月でした。政府系企業から家内工業的企業まで、様々なコンクリート製品メーカを視察しました(写真-1、2)。その結論は、資本金や組織力に差はあるものの、管の状態は日本の不良品以下であり、品質に対する意識の低さはある意味衝撃的なものでした。当時、当然ながらどのメーカも推進管は製造しておらず、外圧管のみでの評価でしたが、とても推進力に耐えられる「しろもの」を製造できるはずがないことは一目瞭然でした。この現状を目の当たりにしたことで「自分が何とかしなくては」と意志を固める機会となりました。

また、視察した企業は様々な規格(JIS、ASTM、EN、BSなど)に準拠して管を製造しており、日本国内でヒューム管を製造してきた者からすると、それは違和感でしかありませんでした。他方、日本の規格をベトナム



写真-1 視察当時(視察社A 家内工業的企業)



写真-2 視察当時(視察社B 政府系企業)

に展開にすることで、本邦企業の「勝機」につながるのでは、おぼろげながら考えるきっかけともなりました。

2 製造に至るまで

事前の現地調査を終えて製造に向けての準備を始めることとなりますが、5W2H (Why, What, When, Who, Where, How, How much) のうち、「Why」と「What (推進管)」以外、全て整っていませんでした。

ご存じの通り、ベトナムは南北に長い国であり経済圏が異なります。したがって、それぞれの経済圏の中心的都市であるハノイおよびホーチミンをターゲットとしました。なお、独立資本で製造会社を設立することは以下の理由から考えていなかったため、JV 設立を念頭に現地を知る方々に紹介を受けながらカウンターパートを選定していきます。

- ・日本企業だけが利を得るものでは継続性に欠ける。
- ・ベトナム国内での営業活動は、弊社ではできない。
- ・推進管製造は装置産業であり、地の利は必要不可欠。

今では理解できますが、契約社会の仕事の進め方に戸惑いながら協議・交渉・設立に至っています。その中で、日越語を流暢に使いこなすスタッフの重要性を痛感しました。日本語の微妙なニュアンスを越語に変換する単なる通訳ではなく、自身の考えや方向性を重ねた代理人的存在は必要不可欠であり、弊社がそれに恵まれたことは、ベトナムで仕事ができている大きな要因のひとつです。

一方、併行して前述の「勝機」と感じた規格化を下水道グローバルセンター (GCUS) 東南アジア委員会委員長の森田弘昭・日本大学生産工学部教授をリーダーに進めることとなります。これまで6回の改定を重ね、現在は赤本 (Red Book) として、現地の推進工事を設計・施工するうえでバイブル的存在にあります。この編纂にあたり、官尊民卑であるベトナムで弊社が発言する機会をいただけたことは、自社のコーポレートアイデンティティを明確にできたと認識しています。それは現地企業とJVを設立するための様々な協議・交渉のうえで非常に重要かつ有効であったと考えます。文中にはなりますが、

このような役回りを設定いただいた森田教授や関係する皆様に感謝申し上げます。

結果、上述のような背景や要因をもとに以下のJVを設立しました。

■ NITTA-SONG DAY (北部) (写真-3)

会社形態：有限責任会社

資本金額：1000億 VND=約5億円 (投資資本)

出資比率：50：50

設立時期：2016年3月10日

本社住所：バクニン省 SONG DAY 社工場敷地内

敷地面積：2ha (+予備2ha)

業務内容：推進管、組立MH等

コンクリート二次製品の製造・販売

社員数：45名 (稼働時)



写真-3 NITTA-SONG DAY (設立セレモニー)

■ GLOBAL-HUNG VUONG (南部) (写真-4)

会社形態：有限責任会社

資本金額：2000億 VND=約10億円 (投資資本)

出資比率：50：50

設立時期：2015年9月1日

本社住所：ドンナイ省 HUNG

VUONG 社工場敷地内

業務内容：推進管、組立MH等

コンクリート二次製品の製造・販売

敷地面積：1.5ha

社員数：35名 (稼働時)